


# 不動産業者に関する調査 結果詳細



# 外国人留学生に対するあっせん状況と課題

## ■ 不動産のあっせん件数

- ・ 「～10件程度」が8割。「11～50件程度」が2割(1件)。

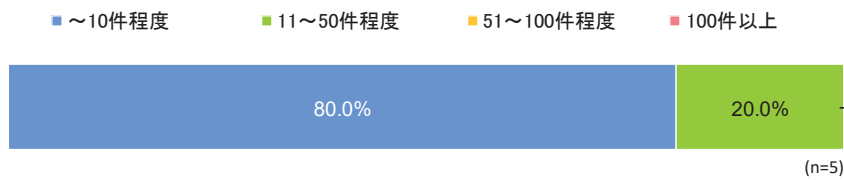
## ■ 不動産あっせん件数の傾向

- ・ 「縮小傾向」が6割。「横ばい」「拡大傾向」が各2割。

## ■ あっせんにおける課題

- ・ 「外国人を受け入れない物件が多い」「騒音・ゴミ出しなど生活ルールを守ってもらえない」「家賃の滞納が発生しがち」が各8割で上位。

Q1. 外国人留学生へのあっせん件数をお答えください。(年間) (SA)

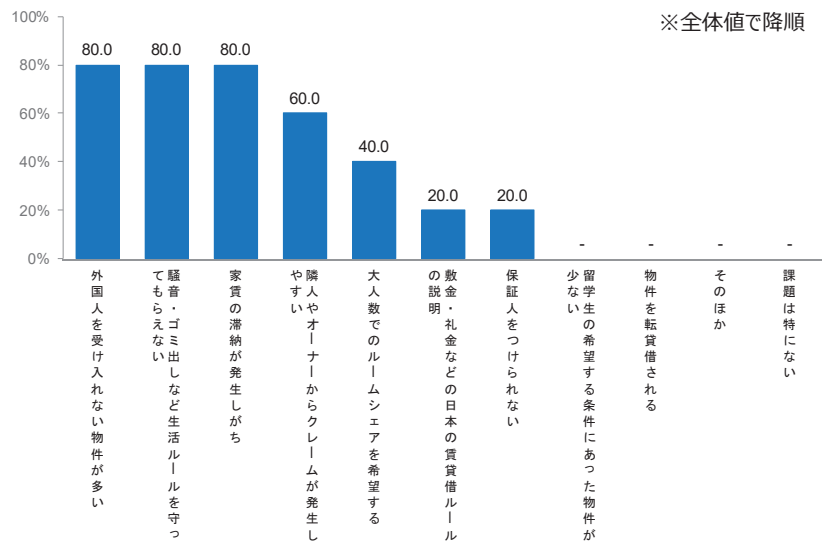


Q2. 外国人留学生へのあっせん件数の傾向はどのようになっていますか。(SA)



Q3. 外国人留学生へのあっせんの課題は何ですか。(MA)

(n=5)



# クレーム発生状況／外国人利用者に対するサービス

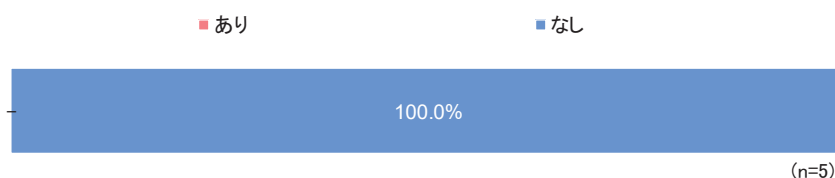
## ■ 外国人留学生に関するクレーム状況

- ・ 【外国人留学生からのクレーム】は、各事業者ともに「なし」との回答。
- ・ 一方、【外国人留学生に対するクレーム】は、いずれの事業者も「あり」としている。

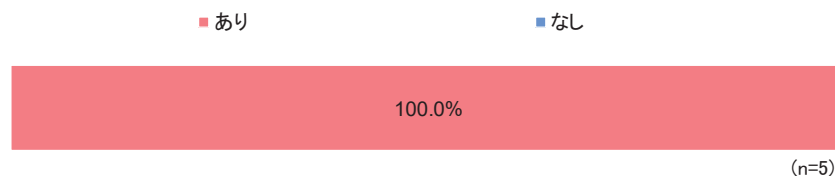
## ■ 外国人向けのサービス実施状況

- ・ 「特になし」が6割で最多。
- ・ 実施しているサービスでは「通訳サービス」「契約書等の翻訳サービス」があがる。

Q4. 外国人留学生からのクレームはありますか。(SA)

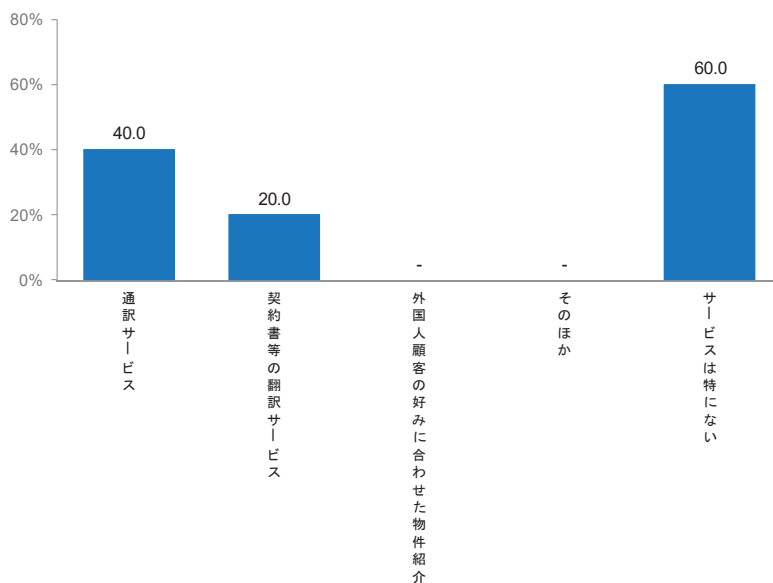


Q5. 外国人留学生に対するクレームはありますか。(SA)



Q6. どの様な外国人顧客向けのサービスを実施していますか。(MA)

(n=5)





# 留学生アルバイト先に関する調査 結果詳細



# アルバイト先の業種／留学生アルバイトの人数と就学先

## ■ アルバイト先の業種

- ・ 「コンビニ」が6割で最多。以下、「飲食店」「旅館・ホテル」が各2割。

## ■ 留学生のアルバイト人数(月平均5日以上勤務者)

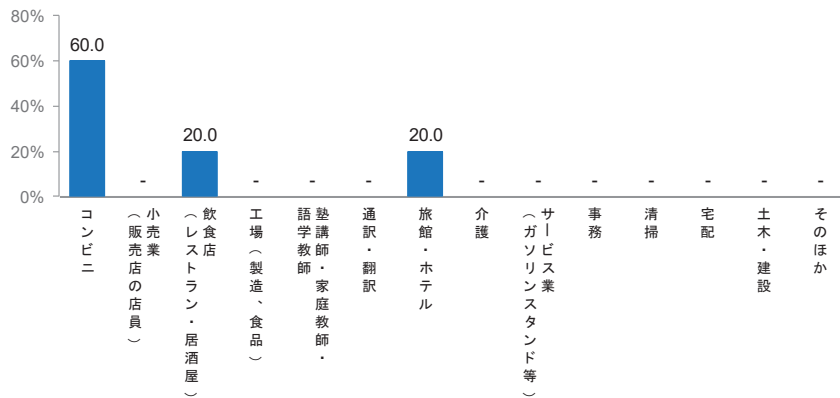
- ・ 各事業者ともに10人未満で、平均は4.6人。

## ■ 留学生アルバイトの就学先

- ・ 「大学院・大学」が6割で最多。次いで「日本語学校」が4割、「専門学校」が2割。

Q1. あなたが経営している業種は何ですか。(SA)

(n=5)



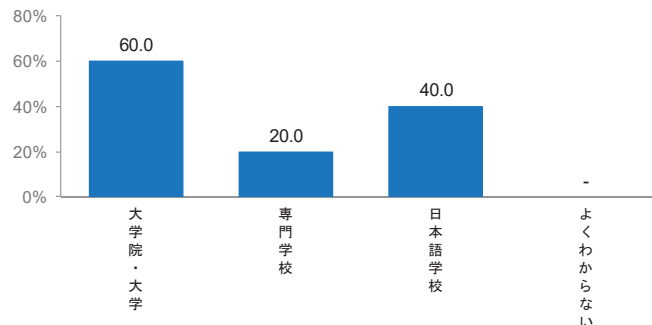
Q2. 留学生のアルバイト人数(平均して月5日以上働いている留学生)をお答えください。

平均：4.6人



Q3. 留学生アルバイトの就学先で多いものをお答えください。(MA)

(n=5)



# 留学生の採用ルート／労務管理上の課題と工夫

## ■ 留学生アルバイトの主な採用ルート

- ・「すでに採用していた留学生アルバイトから紹介」が8割で最多。

## ■ 労務管理上の課題

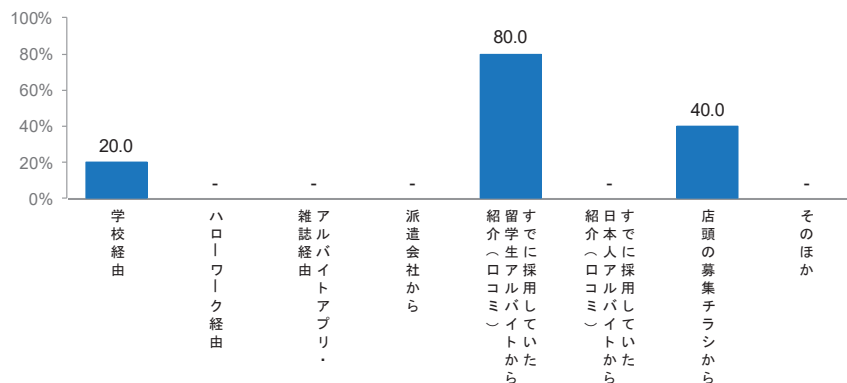
- ・「制度上28時間しか働けない」が8割。「早期退職が多い」も2割(1件)みられる。

## ■ 労務管理上の工夫

- ・「日本人社員よりも細やかな説明」が6割で最多。次いで「マニュアルなどを母国語に翻訳」「シフトの変更(一時帰国中や学校のテスト期間はシフトを外す)」が各4割。

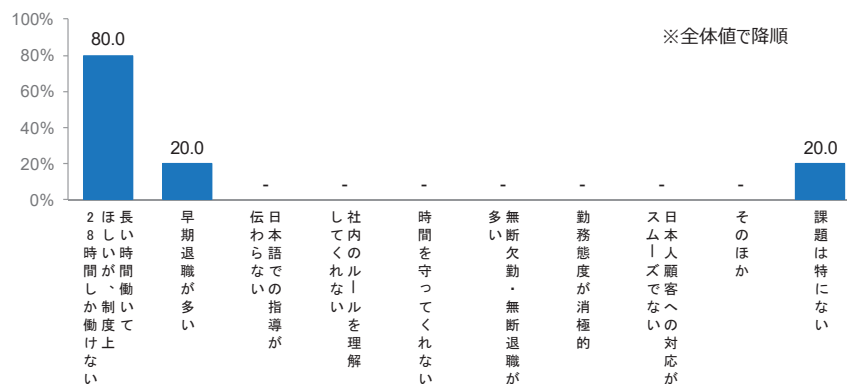
Q4. 留学生アルバイトの主な採用ルートは何ですか。(MA)

(n=5)



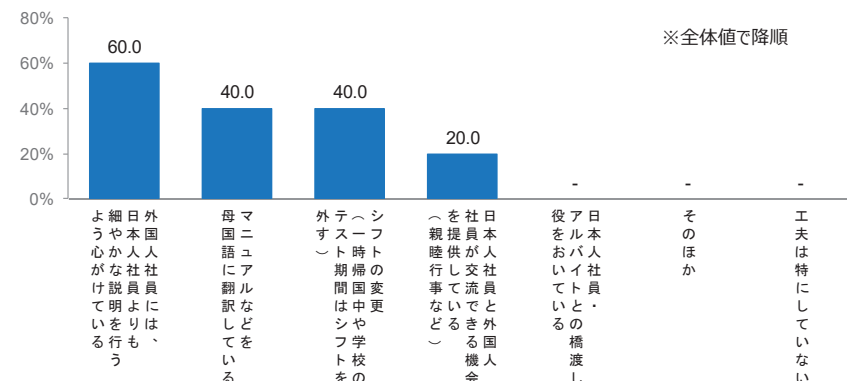
Q5. 留学生アルバイトの労働管理上の課題はどのようなものがありますか。(MA)

(n=5)



Q6. 留学生アルバイトを労務管理する上での工夫はどのようなものがありますか。(MA)

(n=5)



# 留学生アルバイト雇用のメリット／正社員登用の有無

## ■ 留学生アルバイトを雇うメリット

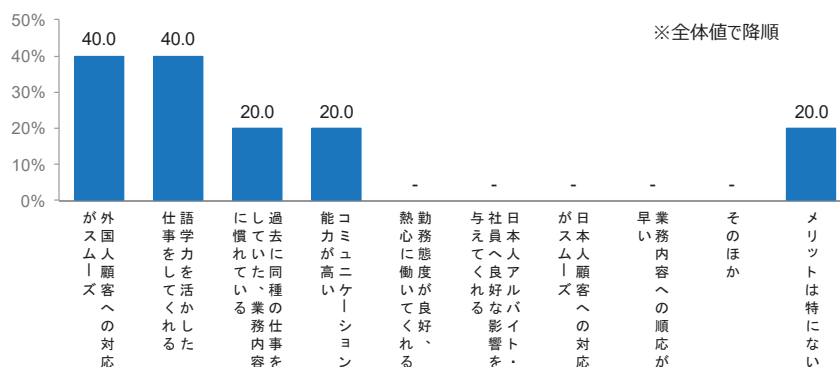
- ・ 「外国人顧客への対応がスムーズ」「語学力を活かした仕事をしてくれる」が上位にあがり、“多言語対応”が主なメリット。

## ■ 正社員登用の状況

- ・ 各事業者ともに登用例はないが、「検討意向者（優秀な者がいれば検討）」は4割みられる。

Q7. 留学生アルバイトを雇うメリットは何ですか。(MA)

(n=5)



Q8-1. 留学生アルバイトの卒業後の正社員登用に関して、貴社の現状をお答えください。(SA)

